

教育委員会（10月）会議録						
招集年月日	令和 3年10月26日（火）					
招集の場所	白馬村役場 2階 庁議室					
開閉会の日時 及び宣言	開会	令和3年10月26日（火） 午後 2時00分				
	閉会	令和3年10月26日（火） 午後 4時 7分				
出席委員	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
	教育長	平林 豊	委員	西澤みどり	委員	松沢 亨
	教育長職務代理者	幅下 守	委員	田口 令子		
事務局	教育課長	横川 辰彦	子育て支援課長	下川 浩毅	生涯学習スポーツ課	松澤 宏和
	公民館長	横川 秀明	教育課長補佐 兼給食保健係長	堤 則昭	教育係長	中村 由加
	子育て支援係長	松澤 拓哉				

会議の要旨

1 開会

[教育長]

開会を宣言した。

2 令和3年9月定例会会議録について

異議はなく承認された。

3 報告

○教育長

9月28日に市町村教育委員会連絡会が開催された。

新たな公立高等学校入学者選抜制度の「第三次案」の概要は、前期選抜への学力検査の導入及び募集枠の拡大、後期選抜への面接の導入、追加募集の再募集への統合等である。今後、「第三次案」について、地区別説明会を開催した上で来年の3月、新たな長野県公立高等学校入学者選抜制度を決定することである。

8日に表彰審議委員会が開催され、令和3年度の被表彰者は、前教育委員の伊藤さんをはじめ13名の方が、11月3日に表彰されることになった。

12日に県町村教育長会代議員会が開催された。来年の研修総会は、原村役場で行う予定となっている。また、本村の負担金は9,690円と全国町村教育長会負担金4,500円の合計14,190円の予定である。

23日に白馬村青少年育成村民大会並びに白馬村社会福祉大会が開催され、110名余りの参加があった。

○教育課長報告

10月5日に第6回学校のあり方検討委員会を行い、次回11月1日に答申案の最終検討という段階に来ている。委員会では11月中、下旬に答申書を提出する予定となっていることから、次回定例教育委員会にて、答申書について報告する予定である。

14日に通学路安全点検プログラムに基づき、関係者による通学路安全推進会議を開催した。小中高の各校から提出された通学路における危険個所の対応等について確認をした。結果を取りまとめたものは、今後行政ホームページ等で公表するため現在作業中である。なお、本年度は沢渡地区で車歩道ブロックを車が乗り上げる事例があったので、警察、大町建設事務所、建設課、総務課、教育課で8月20日に合同で現場確認を実施している。

蜂等の状況について、本年度は蜂の営巣が多く、南小の軒天、北小のジャンプ台等の駆除を行った。また南小はマムシ、北小はタヌキ等の小動物の出没があり、それぞれに対処している。

クマについても、出没が報告されているが、スクールバス運行期間であり事なきを得ている。なお、20日にみ

そら野地区で出没した際は、下校時間に農政課、教育課等でパトロールを行った。

中学の制服については、新しい制服になった経過等を19日に校長名で小中学校保護者に通知している。説明や意見集約が不足しているため、中学校でアンケートを取っていただいている。様々な意見も出されているが、中学校として一通りの説明は果たしていると思っている。なお、今回の件について、村長に寄せられた提言等はすべて中学校に伝えてあり、教育課としては丁寧な対応をしていただくよう助言をした。アンケートに寄せられた意見や、制服についての決定事項は資料のとおり。

○子育て支援課長報告

保育園入園説明会を10月1日に白馬幼稚園、ファミリアはくば、しろうま保育園の3園合同で実施した。47名の参加があり、うち33名が3歳未満児であった。

病児・病後児保育について、今年度、白馬住民の利用者が9月末までに8名あった。今年度の登録者が伸びていないので、再度周知していく。

保育士の職員について、この10月に1名の会計年度任用職員が退職したことにより、急遽保育士の確保が必要となった。今まで保育士の募集を行ったが、なかなか応募がなく採用まで行かなかったことを踏まえ、現在育児休業に入っている職員に声をかけ、11月から育児短時間での勤務(週3日)で復職することとなった。それ以外は代替保育士で対応する。

○生涯学習スポーツ課長報告

図書館関係で、8月26日から10月19日にかけて、図書館と読書に関するアンケートを実施した。オンラインと紙による回答で、合わせて400人から回答をいただいた。結果の詳細はその他の事項で説明する。

また、図書館等複合施設検討委員を現在募集しており、基本計画の見直しについてスタートした状況である。

青鬼地区重要伝統的建造物群保存地区について、本日の午前中に文化庁と県の担当者による現地調査があり、建物、石垣等の施設の保存について指導を受けた。

スポーツ関係では、村民ゴルフ大会、村民テニス大会がコロナウイルス感染症対策により延期となっていたが、無事開催することができた。

○公民館長報告

10月4日に第2回文化財審議委員会を開催し、6名が参加した。新しくなった長野県立美術館を見学する研修と、嶺方諏訪社の村文化財の点検を行った。

9日に映画「ヒノマルソウル」の一般上映会をウイング21で行った。入場者数は午後の部223名、夜の部247名で、入場者数を会場全体の500席の2分の1という制限をかけていることから、ほぼ満席となった。

23日に開催した「第21回青少年育成村民大会」は、111名の出席があった。委員にもお忙しい中ご出席いただき、感謝申し上げます。

○学校の報告

10月18日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、教育係長から報告した。

○保育園の報告

10月18日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、子育て支援課長から報告した。

[委員]

教育長の報告で、高校の新たな入試選抜制度の話があったが、高校再編の話は今どの段階に来ていて、白馬高校は今どういう段階で、次にどのようになっていく見通しなのか等について知りたい。2年連続で存続の基準を満たしていないので、次の再編の対象になっているのか、状況について教えていただきたい。

[教育課長]

県の全県的な方針が今年度中に出ると伺っている。その中で、特定中山間地存続校という枠があって、白馬

高校がその枠に該当すれば、その枠の中でどのような活動をしていくのかといったことが、存続していくためのポイントになると思われる。この地域だけでなく全国的に子ども数が減っているため、これから生徒数を増やしていくということや、160人枠確保も難しい。新しい再編計画の中で今すぐに白馬高校をキャンパス化することは考えづらいが、特定中山間地存続校というのは、地元が支えて残していきたい高校ということであり、地元の人々の熱意がこれからどういう風に出てくるかが存続のポイントとなる。

[委員]

他の近隣高校の再編の話も出ているのか。

[教育課長]

池田工業高校と南安曇農業高校と穂高商業の再編の話は懇談会等が出ているが、具体的なことは決まっていない。

[委員]

転入(編入)した生徒の関係で、中学の2学年は生徒数が71人となる。このままの人数でいけば、2年生は今の2クラスから来年3クラスになるという認識で良いか。

[教育課長]

来年インターナショナルスクールが開校されれば、その関係で村内の小中学校に籍をおく児童生徒数が増える可能性もある。人数の変動は読めないが、児童生徒数が増えればそれに応じてクラス数や教員数も増やすことになる。

[教育長職務代理者]

学校に籍だけあるが実態がない場合でも、教員の増員等は認められるのか。

[教育課長]

ルール上は認められている。以前は外国人登録がなかったが、現在は外国人登録が認められていることから、法律上住民登録者は日本の義務教育の学校に籍をおかなくてはならないことになっており、実態が伴わない状況が生じている。現在の状況に法律が追いついていないように感じる。

4 議 事

○承認第17号 令和4年度任用教頭の内申について

・全員賛成で承認された。

○承認第18号 令和3年度会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

しろうま保育園の延長保育補助員として、白馬高校生2名を任用するもの。任期は令和3年10月18日から令和4年3月31日まで。

[委員]

延長保育の勤務時間は何時までか。

[子育て支援課長]

通常は6時半までだが、高校生は6時まで。6時までだったら6時台の帰りの電車の時刻に間に合う。

・全員賛成で承認された。

○承認第19号 就学支援児童の就学先について

[子育て支援係長]

対象児童は9月2日の就学支援委員会で就学先について判断されており、先月の定例教育委員会でも就学先についてお認めいただいている。当初は来年4月からの特別支援学級在籍を希望していたが、なるべく早い段階の2学期から在籍したいということです。

・全員賛成で承認された。

○議案第 60 号 通級指導教室への通級許可について

・全員賛成で可決された。

○議案第 61 号 白馬村母子保健連絡協議会委員の委嘱又は任命に対する意見について

[子育て支援課長]

委員の任期は令和 3 年 11 月 1 日から令和 4 年 10 月 31 日までの 1 年間。役職から委員に委嘱しているものがほとんどであるが、「子育て中の住民」ということで乳幼児保護者 1 名に声がけて委員になってもらうようお願いしている。

[委員]

主にどんなことをするのか。

[子育て支援課長]

母子保健の事業について委員から意見をいただく。事業実施にあたっての具体的な方法等について伺い、決めさせていただいている。会議は年 1 回開催している。

・全員賛成で可決された。

5 その他

(1)第 51 回白馬村文化祭、中国雑技団と伝統音楽の公演、震災アーカイブ講演について

[公民館長]

11 月 5 日から 7 日にかけて第 51 回白馬村文化祭を開催する。ステージ発表は無観客でビデオ撮影し、ユーテレで後日放送する。11 月 20 日に中国雑技団と伝統音楽の公演を開催する。11 月 22 日には震災アーカイブ講演会を開催する。神城断層地震から 7 年経つが、信州大学廣内教授から講演いただく予定で、詳細が決まれば連絡する。

(2)図書館と読書に関するアンケート結果について

[生涯学習スポーツ課長]

資料の「白馬村図書館と読書に関するアンケート調査」をご覧ください。調査方法は、インターネットによるアンケートフォームの開設と、アンケート用紙によるもの。調査期間は 8 月 26 日から 10 月 19 日まで。回答者数は 400 人で、中高生には直接呼びかけをして、多くの生徒からオンラインによる回答を得ている。回答結果で気になる点を幾つか挙げると、図書館を利用していない者が回答者全体の 47%に上り、図書館について不満に思う点では、「魅力的な本・雑誌・映像資料がない」「狭くて落ち着いて読書できない」「行ったことがないのでわからない」という回答が多かった。また、どういった図書館になれば利用頻度が増えるかという点では、「たくさん本・雑誌を備えている」「居心地のよい閲覧席がある」「自習室がある」といった回答が多かった。図書館に対する意見の自由記述では、若い世代から Wi-Fi 環境や、声を出しても迷惑のかからないスペースも求める声があり、幅広い世代や村内外の人も過ごしやすい施設、カフェの併設を望む意見もあった。このアンケート結果を基にこれから作る検討委員会で話し合っていきたい。検討委員会は、年度内に 3 回の開催を予定している。

(3)11 月の日程について

11 月 18 日に白馬中で ICT 公開研究授業、11 月 22 日に震災アーカイブ講演会がある。後日委員に案内があるので、出席いただきたい。

次回定例会は、11 月 25 日(木)午後 2 時から、役場会議室で行う。

署 名 欄	
教 育 長	
教 育 長 職 務 代 理 者	
委 員	
委 員	
委 員	